令和4年1月

News Release

　　　　　　

　　　県下商工会と一体となり

小規模企業の支援を行っています

【令和3年12月期　小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和3年12月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

１　調　査　概　要

（１）調査時点　令和3年12月31日

（２）調査対象　県下35商工会（うち34商工会より回答）【回収率97.1％】

（３）調査対象業種　製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・

　　　　　　　　　　食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の10業種

（４）調査方法　商工会の経営指導員に対するアンケート方式

（５）集計方法　質問項目(業況､売上､仕入単価､採算､資金繰り)の｢好転･増加･上昇｣

　　　　　　　　　とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

２　概　要　（トピックス）

【新型コロナウイルス感染者数の減少により社会経済活動が活発化され、全体の業況がやや好転、特に旅館や理美容等のサービス業は業況が大きく改善された】

産業全体の業況DI（景気動向指数・前年同月比）は-24.8（前月-27.7、前年同月-37.3）で、前月比2.9pt好転した。前月に引き続き、半導体等の部品不足や原油・原材料の価格高騰の影響を幅広い業種で受けている。一方で、新型コロナウイルス感染者数の減少や、年末年始の人流増加によりサービス業は業況が大きく改善されている。

【製造業】

業況は-9.8（前月-12.8、前年同月-30.4）と前月に比べ3.0pt好転した。食料品製造業は業況が回復傾向にある。機械金属業は受注が増加傾向にあるものの、半導体等の部品不足の影響を受けている。

【建設業】

業況は-41.2（前月-38.2、前年同月-32.4）と前月に比べ3.0pt悪化した。ウッドショックによる材料価格高騰に加え、海外で生産される住宅設備機器の生産遅延等の影響を受け、工期の延期や中断等が発生している。

【小売業】

業況は-23.5（前月-24.5、前年同月-33.3）と前月に比べ1.0ｐｔ 好転した。食料品及び衣料品は業況が徐々に好転しているが、家電等を販売する耐久消費財は半導体不足の影響を受け仕入が困難な製品があり、業況が悪化している。

【サービス業】

業況は-24.6（前月-35.3、前年同月-53.0）と前月に比べ10.7pt好転した。新型コロナ感染者数の減少で全体的に業況が回復傾向にあり、特に理美容業はコロナ禍前の売上水準に持ち直している。

３　本調査に関する問合せ　静岡県商工会連合会 産業振興課　℡054-255-9811〔担当：増田・中村〕

＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

・機械金属業は半導体不足に加えアルミも不足し始めている。需要は見込まれるものの、供給不足である。（伊豆）

・食料品製造業は回復傾向であり、特に冷凍品は売上が増加している。（富士駿東）

・桜えび秋漁が終了した。自主規制等の効果により水揚げ量が増加した。（中部）

・繊維工業で製造工程業者の廃業や織機の修理不能等で厳しい状況の事業者がある。（中東遠）

・輸送機器関連は半導体不足や海外のロックダウンの影響により生産調整が行われていたが、今月に入り受注が増加し、人手が足りない状態の事業所もある。（西遠）

【建設業】

・管工事はリフォーム需要による配管移設工事など、例年より受注が増加している。（伊豆）

・ウッドショックによる材料価格高騰、半導体不足の影響によるエアコンやボイラー、トイレ等が納品待ちとなり、建設現場が中断するケースが散見される。（富士駿東）

・各設置部材等の納品遅延が続いており、工期が延長している。（中部）

・公共工事は大幅に減少しているが、住宅工事は受注が増加傾向にある。（中東遠）

・建築資材高騰に加え、海外での新型コロナ感染拡大による生産遅延や輸送停止が生じ、資材不足となっている。（西遠）

【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

・食料品は一部野菜の高騰や低価格化等の波があったが、例年並みの売上額であった。（伊豆）

・衣料品は回復傾向であり、商店街に買い物に訪れる客の姿も見られた。（富士駿東）

・食料品が好調である。衣料品は外出自粛の緩和等で昨年より状況が好転した。（中部）

・食料品製造小売は原材料価格の高騰等により厳しい業況である。（中東遠）

・家電販売店は半導体不足の影響が続いており、仕入れが困難な製品が多い。（西遠）

【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

・旅館業はバイ・シズオカの影響等もあり、売上は一昨年と比較し９割程度回復している。県外からの来客もあった。（伊豆）

・旅館業は業況が回復に向かっているものの、顧客の動きは慎重である。（富士駿東）

・旅館業及び理美容業は新型コロナ感染者数の減少と年末の帰省等により、徐々に業況が回復している。（中部）

・洗濯業は原油価格高騰の影響を受けている。（中東遠）

・理美容業はコロナ禍前の売上に回復している。（西遠）

金融・雇用相談実績月次報告（令和3年12月期）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 内容別内訳(※１件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント) | 今月 | 前月 | 前月比 |
| 【相談企業数】 | 81 | 90 | -9 |
| 【金融相談件数】 | 95 | 107 | -12 |
| 　新規融資（借換えを除く） | 49 | 66 | -17 |
| 　既存債務の借換え | 41 | 36 | 5 |
| 　借入れ条件変更 | 0 | 0 | 0 |
| 　消費者金融・商工ロ－ン関連 | 0 | 0 | 0 |
| 　貸し渋り・貸し剥がし | 0 | 0 | 0 |
| 　その他 | 5 | 5 | 0 |
| 【雇用相談件数】 | 207 | 168 | 39 |

【金融相談】

金融相談件数は、95件と前月（107件）に比べ12件減少した。新規融資相談は減少し、既往債務の条件変更等に関する相談が増加した。

＜経営指導員コメント＞

・前向きな融資案件が出てきている。（伊豆）

・運転資金不足による資金繰り相談があった。全体的に相談件数は少ない状況。（富士駿東）

・融資返済の据置期間終了を不安視する声が増えてきている。（中部）

・運転資金借入の相談があり、既往債務の借換を含めた新規融資が決定した。（中東遠）

・資金使途が新型コロナの影響による融資から、設備資金等の目的が明確な融資相談が増加している。（西遠）

【雇用相談】

雇用相談件数は、207件と前月（168件）に比べ39件増加した。各種助成金や就業規則見直し等の労務管理体制整備に関する相談があった。

＜経営指導員コメント＞

・人材不足に関する相談があった。（伊豆）

・今後の事業拡大に向け、新規雇用を円滑に行うため、社内の労務管理体制整備に取り組む事業者があった。（富士駿東）

・雇用保険資格取得・喪失に係る相談が主となっている。（中部）

・緊急雇用安定助成金、65歳超雇用推進助成金、就業規則見直し等の相談があった。（中東遠）

・雇用や就業規則に関する相談が多くあった。（西遠）

【その他商工会管内に関するコメント】

・12/12（日）に「第33回河津寄って軽トラ市とテント市」を開催し、軽トラ市で25台、テント市で7テントが出店し、1,300人程の来客があった。（河津町）

・かんなみ応援チケット発行事業(プレミアム商品券)は９９％の利用率であった。（函南町）

・11/15（月）～12/17（金）に清水町役場中庭マルシェを開催した。（清水町）

・11/19（金）～12/17（金）に歳末お買い得商品券を抽選販売し、地域内の消費喚起を行った。（沼津市）

・12/1（水）～12/31（金）に由比商工振興会では歳末大売出しを行った。（静岡市清水）

・12/19（日）に庵原マルシェが清水中央青果市場にて開催された。（静岡市清水）

・1月10日（祝・月）まで大井川鐡道の蒸気機関車を使った「きかんしゃトーマス号」が冬の特別運転を行った。（川根本町）

・2月末まで大井川鐡道井川線では「星空列車」の運転を行っている。（川根本町）

・12/25（土）に「森のＫトラ市」を開催した。（森町）

・12/4（土）～12/26（日）、新居町商工会・湖西市商工会・新居町商業協同組合・湖西市商業協同組合との合同で、歳末謝恩セールを行った。（新居町）